**令和４年度私立学校初任者研修東北地区研修会**

**ワークショップのテーマと事前レポートについて**

このレポートは、参加者が、事前に各研修テーマについて自分の考えをまとめた上で講義やワークショップに参加して、研修の充実を図るためのものです。提出されたレポートはあらかじめ講師やファシリテーターが参考資料として目を通し、討議や意見交換に活用します。

　参加予定者は以下の指示に従って課題レポートを作成・提出してください。

**【レポート課題】**

**１．ワークショップⅠ　（ 8月３日16:10～17:50 ）のレポート課題**

　　このワークショップⅠでは、

　　　　研修１「未来を切り拓く私学教育とは」

講師：一般財団法人日本私学教育研究所 理事・所長　平方　行　氏

　　　　研修２「コーチング手法を学ぶ」

講師：リアンブルーコーチング舎　代表　多賀　恵子　氏

　　　を踏まえて討議をします。そこでレポート課題は、

**テーマ：「建学の精神と私学の教員として自分が目指すもの（私の教師像）」**

**内　容：それぞれの学校の建学の精神、教育目標を明記した上で、これからどのような教師を目指していくのか、それぞれの学校発展のためには何が必要であると考えているか、また、あらゆる教育活動を通して、生徒をどのような視点で観察し、コミュニケーションを成立させようとしているかをレポートする。**

**２．ワークショップⅡ　（ 8月4日10:40～12:20 ）のレポート課題**

　　このワークショップⅡでは、

　　　　研修３「観点別評価の趣旨と現状について～指導があって　評価ができる～」

講師：東北福祉大学教育学部教育学科中等教育専攻教授　菅原　敏彦　氏

　　　を踏まえて討議をします。そこでレポート課題は、

**テーマ：「観点別学習状況の評価の方法」**

**内　容：****新学習指導要領とともに導入される「観点別評価」。それぞれの学校におけるこれまでの評価方法を整理したうえで、「観点別評価」に移行する際の疑問点や注意すべき点をまとめ、新しい評価方法について考えることをレポートする。**

**３．ワークショップⅢ　（ 8月4日15:20～17:00 ）のレポート課題**

　　　このワークショップⅢでは、

　　　　研修４「発達障害―特に読み書き障害の背景」

講師：尚絅学院大学学校教育学類特任教授　小池　敏英　氏

を踏まえて討議をします。そこでレポート課題は、

**テーマ：「****発達障がいの生徒への対応とその支援」**

**内　容：各校において、発達障がい傾向のある生徒に対してどのような校内体制がとられ、また具体的にどのような指導をしているかを整理する。その上で自分自身が発達障がい傾向のある生徒に対してどのように取り組んでいるか、あるいは取り組むべきであると考えるか、またその実践過程で課題と感じているものは何かについてレポートする。**

※　ワークショップⅣ　（８月５日 ９:００～９:４０ ）の課題レポートはありません。

**裏面に続く**

**【レポートの作成方法】**

〇日本私学教育研究所ホームページよりダウンロードした指定用紙(Word形式)にPCから直接入力して、作成してください。

〇3テーマについて、全体を**指定用紙(A4)２枚以内**にまとめてください。

**【レポートの提出方法】**

〇提出期限　**令和4年6月30日（木）必着**　[参加申込締切日と同日]

〇提出方法

　　下記アドレス宛のメールに添付して送信してください。なお、メールの件名には必ず

**「初任研東北地区事前レポート(申込者氏名)」**を明記してください。

　　送信先

一般財団法人日本私学教育研究所　初任者研修担当

　　　E-mail：[kenkyu-kenshu@shigaku.or.jp](mailto:kenkyu-kenshu@shigaku.or.jp)

**令和４年度私立学校初任者研修東北地区研修会　ワークショップ事前レポート**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **№〈記入不要〉** | **グループ〈記入不要〉** | **県　名** | | **性 別** |
|  |  | **県** | |  |
| **学校名** | | | **氏　名(ﾌﾘｶﾞﾅ)** | |
|  | | |  | |
| **教　科** | **校務分掌** | **担当(担任)学年・** | | **担当部活動** |
| **科** |  | **年** | |  |

**1.ワークショップⅠ課題「建学の精神と私学の教員として自分が目指すもの（私の教師像）」**

**《ここから挿入・入力してください》**

**2.ワークショップⅡ課題「観点別学習状況の評価の方法」**

**《ここから挿入・入力してください》**

**3. ワークショップⅢ課題「発達障がいの生徒への対応とその支援」**

**《ここから挿入・入力してください》**

**◎ぞれぞれの課題の入力欄に、明朝体・11Pで入力してください。**

**◎一つの課題が終わったら、次の行に次の課題名を移動させて、入力してください。**

**◎課題ごとの文字数は定めませんが、三課題を合せてＡ4で2枚以内にまとめてください。**

**◎二枚目の用紙末尾に下覧を移動させ、「学校名」「氏名」を入力してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学校名 | 氏名 | ※(記入不要) |

**※レポート完成後には、緑色で書かれた注意書きは、すべて削除した上で添付送信してください。**